

令和6年4月 市長定例記者会見概要

- 1 日 時 令和6年4月5日(金) 午前10時～
- 2 場 所 あわら市役所 203会議室
- 3 進行要領
 - ・令和6年度の市政運営について
 - ・「あわら恐竜号」の運行について
 - ・「あわらい王国 春のコメディまつり」の開催について

【 司 会 】

おはようございます。ただ今からあわら市長定例記者会見を始めさせていただきます。それでは、市長よろしく願いいたします。

【 市 長 】

おはようございます。

あわら市にとって50年来の悲願だった北陸新幹線が、3月16日に県内に延伸し、市内ではアフレアホールを中心とした「新幹線歓迎会」やあわら温泉湯のまち広場周辺での「ゆのまち縁日」、「スペシャルドローンショー」などの各種催しに、市内外から大変多くのお客様にお越しいただくことができました。また、開業日前後には大変多くのメディアであわら市を取り上げていただくなど、北陸新幹線の福井開業を迎える喜びと今後の期待を強く感じることができました。

また昨年4月、吉崎に開駅しました道の駅「蓮如の里あわら」ですが、開駅以降大変多くの方にご利用いただき、令和5年度中には41万人以上のお客様をお迎えする事ができました。4月20、21日には、日頃のご愛顧と、道の駅開駅1周年を記念しまして、開業記念イベントが開催されます。当日はお菓子まきのほか、伝統工芸アイドルさくらいとさんのステージイベントや道の駅特別記念切符の配布などたくさんの催しでお客様をお迎えする準備を進めていると伺っておりますので、ぜひ

多くの方に足を運んでいただきたいと思います。

令和6年度の市政運営について

それでは、令和6年度の市政運営について申し上げます。

本年度は政策広報課内に「DX・情報発信戦略室」を設置したほか、全ての妊産婦、子育て世帯等へ一体的に相談支援を行う「こども家庭センター」の設置、将来にわたり持続可能で効率的な都市機能を計画するため、建設課駅周辺整備グループを「都市計画グループ」とするなど組織改正を行い、4月1日の人事異動の異動者総数は101名となりました。

3月31日付けで7人が退職した一方、16人の職員を新規に採用したことにより、4月1日における職員数は、県からの出向職員を合わせて311人となります。

また、平成26年度から定年退職者の再任用制度を運用していますが、今年は総勢で18人を再任用しております。

職員の配置につきましては、課長級に1人の女性職員を登用した結果、管理職における女性職員の割合は前年度比2.6ポイント増の30.8%となりました。

以上が、4月1日付けで実施した組織改正ならびに人事異動の概要となります。

北陸新幹線が県内に延伸し、あわら市においても、人やモノの流れが劇的に変化することが見込まれる中、今年度は311人の職員が一丸となり、全力で市政運営を行ってまいります。

続きまして、今年度における主要な取り組みであります。令和6年度から、新幹線開業以降の盛り上がりを持続させるとともに、その効果を市内全域に波及させるため、昨年度から策定に着手した、観光まちづくりビジョンについて、今年度、アクションプランに基づいて具体化を進めます。さらに北潟湖畔活性化のためのプロジェクトを進める

ため、まずは庁内検討組織を編成してまいります。また、芦原温泉駅周辺整備としては、aキューブリニューアルについて、新たに民間提案制度を利用し、広く活用方法を募集するほか、竹田川周辺エリア整備事業により、地域住民から来訪者まで、誰もが日常的に集い、周遊したくなる魅力的な拠点の整備を進めてまいります。

一方、あわら市の市政運営を取り巻く環境については依然厳しい状況にあり、中でも人口減少問題への対応は急務であると考えています。

本年度は、人口の自然減対策として、複合福祉施設内に、こどもの全天候型の遊び場の整備に着手するとともに、子ども家庭センターにおける相談体制の充実を図ってまいります。

また、人口の社会減対策として、移住者向けポータルサイトの創設を進めるほか、令和7年度の奨学金返還支援事業補助金の支給開始に向けた準備を進めるなど、人口減少に歯止めをかけるための施策を継続してまいります。

そして市政運営で最も重要となる、市民のための安心・安全なまちづくりについては、複数の支援関係機関による支援を必要とする市民のための重層的支援体制の充実を進めるほか、災害に強いまちづくりのため、中央公民館と湯のまち公民館を指定避難所に指定するとともに地域防災計画の改定を行います。

さらに、令和5年度から若手職員を中心とした部署横断型チームである「人口減少対策チーム」「情報発信戦略チーム」「ゼロカーボンシティ推進チーム」を組織し活動を行っており、本年度もそれぞれのチーム活動を継続・強化し、あわら市の行政課題解決につなげたいと考えています。特に新たに設置した「DX・情報発信戦略室」と「情報発信戦略チーム」の関係を深め、市政の情報発信をさらに強化するとともに、シティプロモーションを強力に推し進めてまいります。

私があわら市長に就任して2年が経過し、市民の皆様から付託を受けました期間も折り返し点に差し掛かりました。北陸新幹線の開業という100年に一度のチャンスをしっかりとつかむとともに、まちづくりの主役である市民一人一人の声に耳を傾け、市民が主役のまちづくり、誰一人取り残さない市政の推進に全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

「あわら恐竜号」の運行について

次に、「あわら恐竜号」運行について申し上げます。

昨年度、10月から12月と3月の2回、県が実証実験として運行した「あわら恐竜号」ですが、今年度は県と市が共同で運行します。

このバスは、あわら温泉から県立恐竜博物館までの直行バスで、原則金・土・日・祝日に1日1便往復運行します。運賃はおとな2,800円、こども1,400円となります。

また、昨年度は、乗車当日に観光案内所などでチケットを購入し、乗車いただいておりますが、今年度はネット販売による完全予約制となり、「はぴバス」のサイトにて購入が可能です。

昨年度の一便あたりの月平均乗客数は10月が4.6人、11月が8.5人、12月が11.6人でしたが、3月は新幹線開業効果もあり16.2人と月を追うごとに増加しております。また、電話での問い合わせも増え、このバスの認知度も向上していることから、今年度はさらなる乗客数の増加を期待しているところであります。

今年度の運行は、本日5日から開始され、ゴールデンウィークとお盆の期間は金・土・日・祝日以外も運行します。あわら温泉と恐竜博物館への観光の際は、ぜひこの「あわら恐竜号」にお乗りいただきたいと思います。

※参考

①R6運行日数 173日

②予約・販売は、はぴバスホームページからのみで、定員に達し次第締め切る（1回の定員27名）

③ゴールデンウィーク運行期間 4.26～5.6

お盆運行期間 8.9～8.18

「あわらい王国 春のコメディまつり」の開催について

次に、アフレアにおいて開催される、4月のイベントについて申し上げます。

20日(土)、21日(日)の2日間、新年度1回目のアフレア主催事業としまして、「あわらい王国 春のコメディまつり」を開催します。

このイベントは、「コメディ」と「お米(コメ)」をコンセプトに、お笑いステージや、お米を使った美味しいグルメが楽しめる催しとなっております。

21日(日)には、目玉ステージとして「ふじいあきら」さんのマジックショーがありますので、是非お楽しみください。

また、同日13時から、「コメディコンテスト」を行います。

プロ・アマ問わず、どなたでも参加できますので、我こそは笑いの名人という方は、18日までにお申し込みをお願いします。

詳しくは、アフレアホームページならびにイベントチラシをご覧ください。

私からは以上でございます。

【 司 会 】

それでは、市長の発表が終わりましたので、記者の皆さん方からのご質問をお受けしたいと思います。

【 記 者 】

(質問)

【 司 会 】

他に質問ございませんか。

これで定例記者会見を終わらせていただきます。

なお、次回の市長定例記者会見は、５月２８日(火)午前１０時から予定いたしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、誠にありがとうございました。